



***** ご案内 *****

センシング技術応用研究会第209回研究例会を、下記の通り開催いたします。研究例会、交流会のご参加は、11月5日(火)までに事務局までお申し込みください。
多数お誘い合わせの上、ご来会いただきますようご案内申し上げます。

研究例会参加費：会員 無料、非会員 ¥8,000- 交流会参加費：¥2,000 -

記

日時 令和元年11月11日(月) 13:30~17:00

場所 大阪電気通信大学 寝屋川キャンパス J号館 6階 小ホール
〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18-8

京阪本線寝屋川市駅下車 徒歩7分 [急行(快速急行)停車駅]

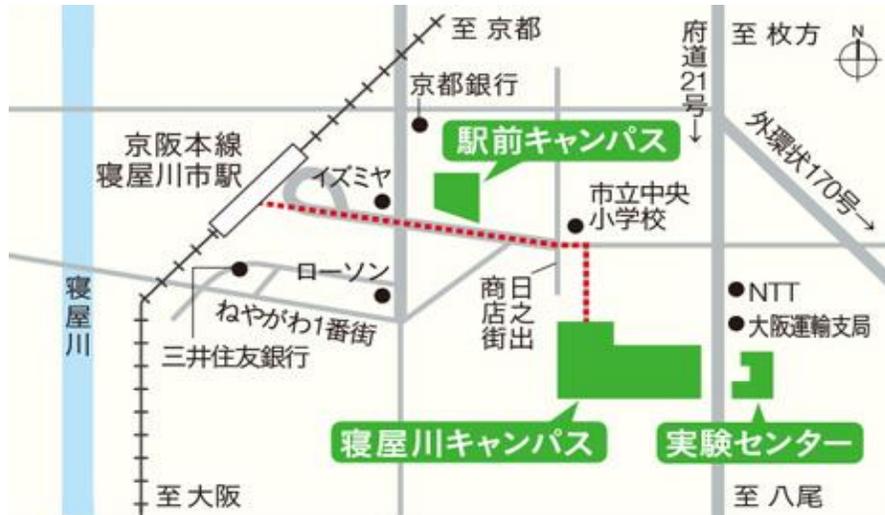
主催 センシング技術応用研究会 共催 大阪電気通信大学情報学研究所

連絡先・申込先 センシング技術応用研究会事務局

TEL:0725-51-2534 FAX:0725-51-2597 E-mail:sstj@dantai.tri-osaka.jp

*参加者名、会社名・学校名、連絡先住所・電話番号をご記入の上、申込先にメールまたはFAXでお申し込みください。

◆会場への経路



—講演—

(13:30~14:30)

「AI の理解と応用—より良いユーザーを目指して—」

電気通信大学大学院 情報理工学研究所 情報学専攻 教授 庄野 逸 氏

人工知能 (AI) という言葉は、人を魅了してやまない言葉であり、関連技術に対する期待は非常に大きいです。本講演では、このAIを取り巻く現状と応用を踏まえてどのように取り扱うべきなのかを解説する予定です。

—講演—

(14:30~15:30)

「オントロジーとナレッジグラフによる知識型AI」

大阪電気通信大学 情報通信工学部 情報工学科 教授 古崎 晃司 氏

知識型AIにおいて、知識の意味を適切に扱うための概念体系と理論を提供するオントロジーと、その応用技術であるナレッジグラフについて、基本的な考え方と基盤となる技術を利用事例と合わせて紹介します。

—休憩—

(15:30~15:50)

—製品紹介—

(15:50~16:35)

「製造現場におけるAI/IoTの実際」

株式会社マクニカ イノベーション戦略事業本部 副本部長 金田 泰行 氏

製造現場におけるAI活用は、研究、実証実験段階から実用ステージへ移っています。より運用を考慮したシステムが求められますが、課題があります。そうした現状をセンシングも含め、事例を交えながらご説明します。

—大阪電気通信大学情報学研究所の紹介—

(16:40~17:00)

「AIに関する研究の概要とPGIによるデモンストレーション」

大阪電気通信大学情報学研究所 所長 来海 暁 氏
古崎 晃司 氏

大阪電気通信大学情報学研究所は5つの研究系を設け、新たな共同研究を創出し、情報学関連分野の研究活動のさらなる発展を目指しています。情報学研究所についてご紹介し、また、オントロジー開発ツール「法造」のデモンストレーションを行います。

—交流会—

(17:00~18:30)

大阪電気通信大学 寝屋川キャンパス Z号館 3階 小ホール <参加費：2,000円>